

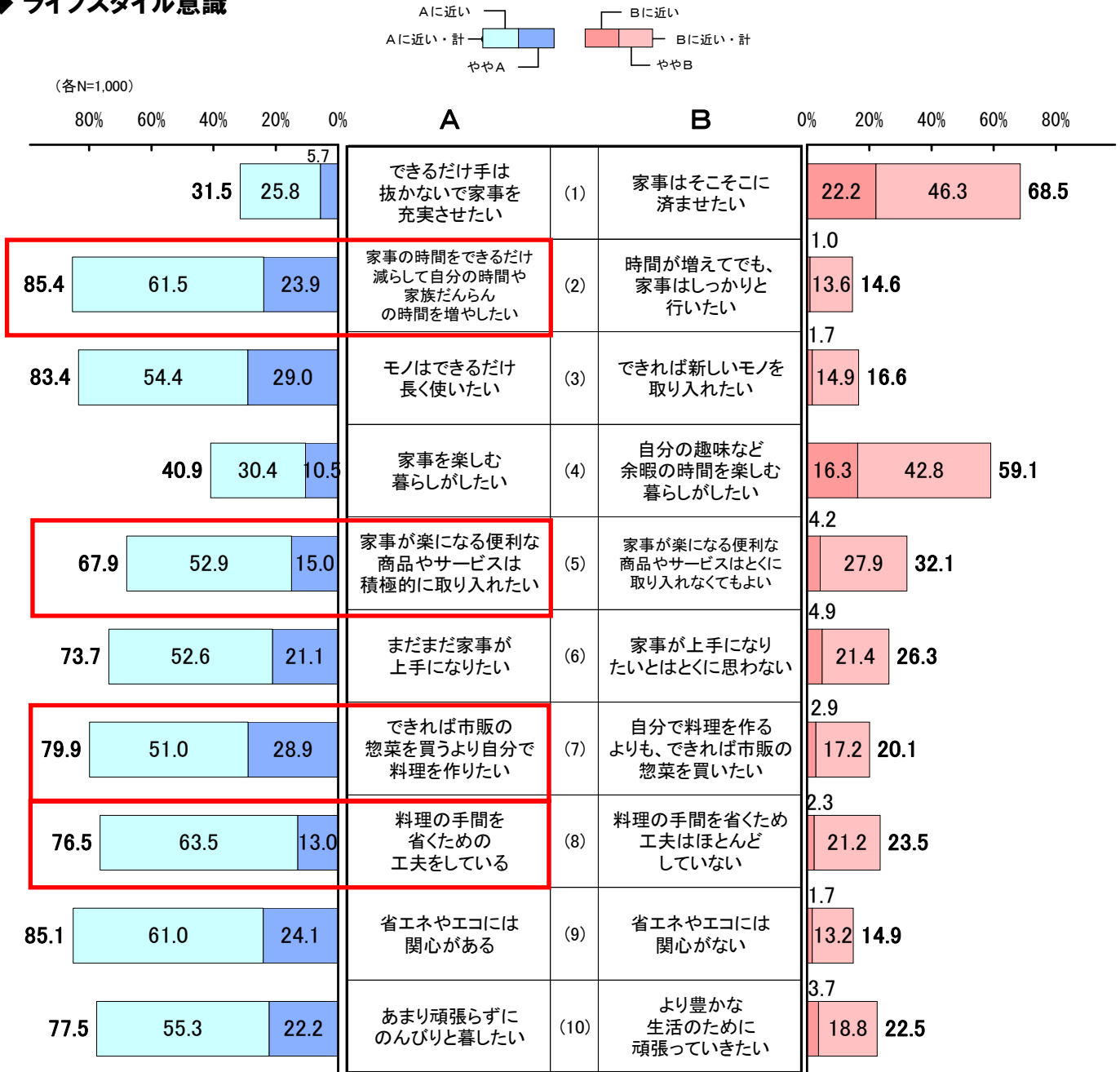
■主な調査結果詳細

●主婦は、常に工夫を取り入れている！

○ライフスタイルに対する意識・意向をみると、“できるだけ家事の効率化・時間短縮化を図りたい”、そのために、工夫を取り入れている。ただし“料理に関しては手を抜きたくない”という意識が明らかである。

- ・「家事の時間を減らして時間を有効に使用したい」 85.4%
- ・「家事が楽になる商品やサービスは積極的に取り入れたい」 67.9%
- ・「できれば、市販の惣菜を買うより、自分で料理を作りたい」 79.9%
- ・「料理の手間を省くための工夫をしている」 76.5%

◆ ライフスタイル意識

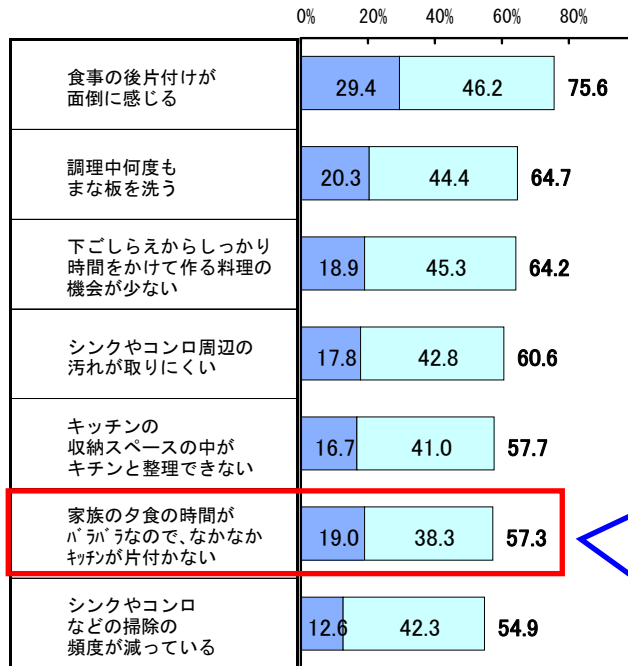


■主な調査結果詳細

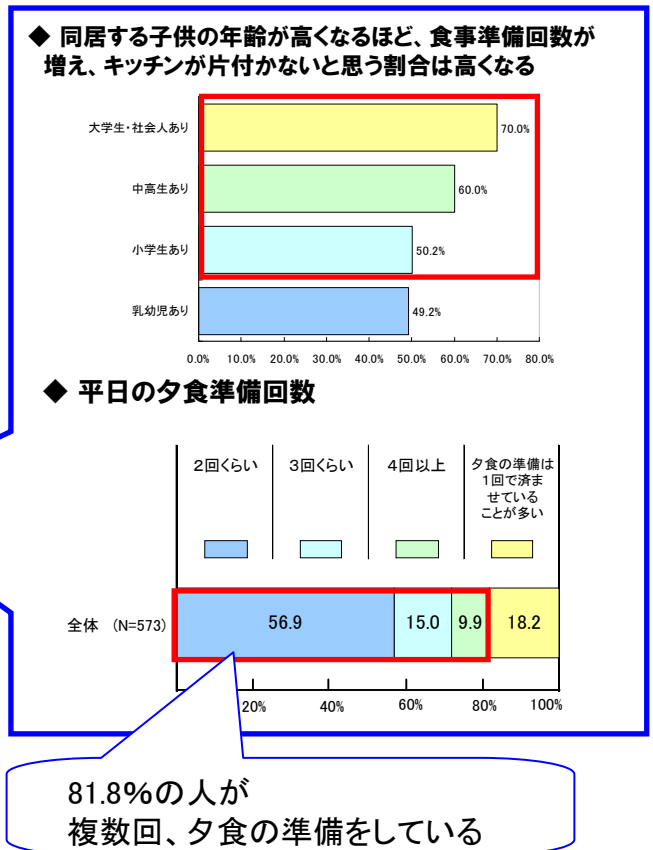
●キッチンが片付かないのは、主婦のせいではなかった！

- 夕食は家族の人数に合わせて用意をしているため、結局キッチンが片付かない。
- 食事の準備などで、効率化を図るも、夕食の準備回数が平均2回以上(81.8%)準備するためキッチンが片付かない。多い家庭では、4回以上(9.9%)も！！

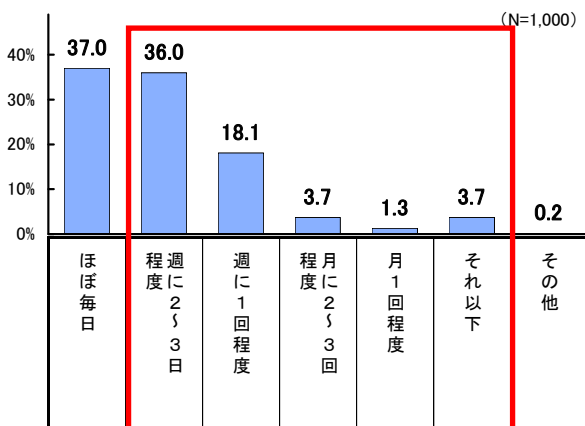
- ・「家族の食事がバラバラなので、なかなかキッチンが片付かない」 57.3%
- ・「夕食の準備回数」(2回 56.9%、3回 15.0%、4回以上 9.9%) 81.8%
- ・「家族が揃って食事は、週2~3日」(毎日家族揃う家庭は37.0%) 36.0%
- ・子供が中学生になると食事準備回数が増える(中小生 50.2%、中高校生60%、社会人・大学生70%)



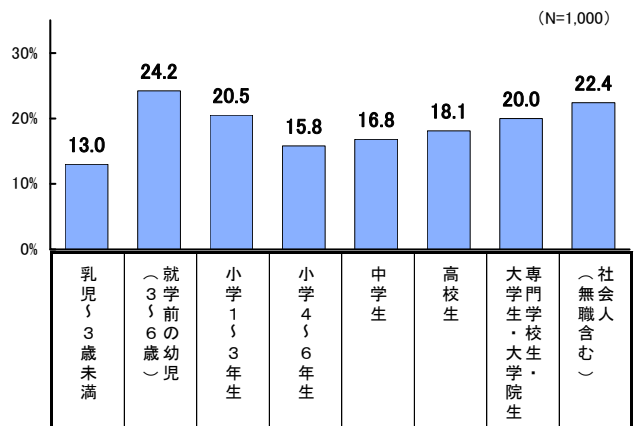
あてはまる
 あてはまる・計
 ややあてはまる
 (各N=1,000)



◆家族揃っての食事回数



◆子供の年齢



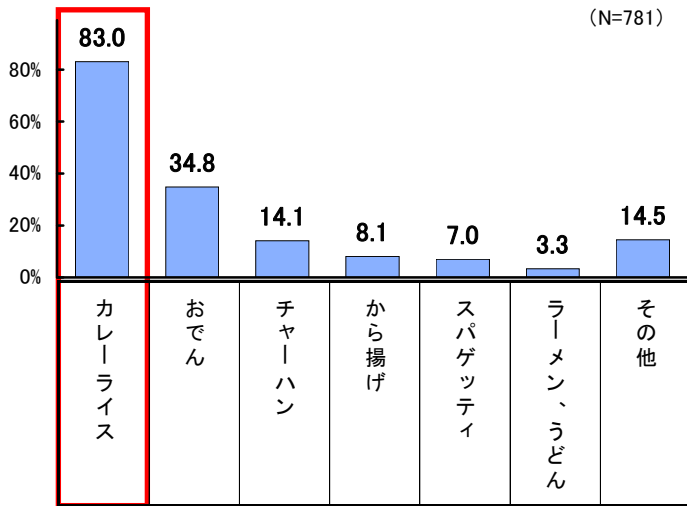
■主な調査結果詳細

●子供達が大好きなカレーライス。でも食べる時はママがいない！？

ママ不在の味は、「カレーライス」！意外にも2位は「おでん」！！

○主婦が不在もしくは外出する際に用意する食事は、カレーライスが83.0%とダントツで多い。
カレーの用意は、主婦のお出かけのサインかも！？

◆自分の不在時に作り置きするメニュー



■その他不在時の作り置きメニュー(フリーアンサー)

- ・おにぎり
- ・シチュー
- ・豚汁
- ・ロールキャベツ
- ・ハヤシライス
- ・親子丼、牛丼
- ・鍋物
- ・野菜炒め
- ・サラダ
- ・魚の煮付け
- ・焼き豚
- ・オムライス
- ・麻婆豆腐
- ・焼きそば
- ・ハンバーグ
- ・煮物
- ・炊き込みご飯
- ・肉じゃが
- ・ちまき
- ・ポトフ
- ・餃子
- ・お寿司(チラシ)

など

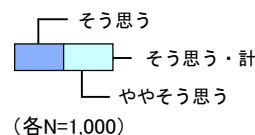
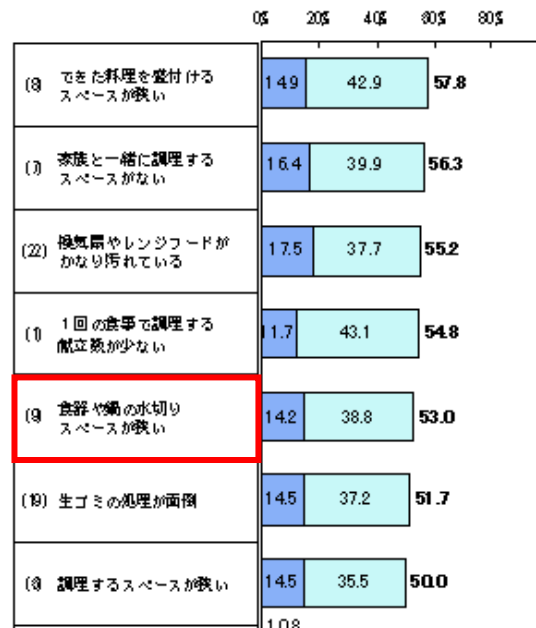
◆キッチンや調理でのお困りごと

●今まであきらめていた不満も

○リサイクルゴミ(ペットボトルや缶、トレイなど)を乾かす場所がない 58.9%

○調理中や洗い物の後は水栓のまわりやまな板を置く周囲がビショビショになる 59.2%

当社がいままで調査した結果からは見られなかった結果で、新たな主婦のプチ不満が垣間見られました。



全体調査要約

■ 調査結果要約

□ 大都市圏の30～50歳代主婦(子供あり、持家)の料理やキッチンなどに関する実態や意識をまとめると以下の通り。

【料理など家事に対する志向】

■ 「料理が好き」という主婦は半数強で、夕食の調理を「もっと楽しみたい」「もっと上手になりたい」とする主婦が約3割。キッチンの掃除、食事の後片付けは8割近くが「好きでない」、3割強が「もっと手間を省きたい」と思っている。夕食や朝食の調理、食後の後片付け、キッチンの掃除を「今後テキパキとできるようにしたい」とする主婦が約4割。

- 家事や料理への意識では、
- ① 家事の時間をできるだけ減らして、自分の時間や家族だんらんの時間を増やしたい(85%)
 - ② できれば市販の惣菜を買うより、自分で料理を作りたい(80%)
 - ③ 料理の手間を省くための工夫をしている(77%)
 - ④ 家事はそこそこに済ませたい(69%)
 - ⑤ 家事が楽になる便利な商品やサービスは積極的に取り入れたい(68%)

が目立った回答であった。

【家族の食事や料理の実態】

■ 家族揃っての食事の回数は、「ほぼ毎日」は37%に過ぎず、「週2～3回程度」は36%と拮抗。「週1回以下」は18%も占める。食事の作り置きや調理の前倒しは8割近くの主婦がしており、「作る手間を省くため」は64%、「自分の時間を作るため」は30%のほかに「育児に時間をとられるため」は20%、「勤務時間の関係上」は17%、「共働きのため」は14%など、時間的な制約が大きな理由。

■ 「家族の夕食がバラバラでなかなかキッチンが片付かない」は57%の主婦が挙げており、彼女達の平日の夕食の準備回数は、57%が「2回」、25%が「3回以上」と80%以上が複数回料理の準備をしている。

【キッチン・調理における実態や意識】

- より多くあげられた実態や意識は、
- ① 食事の後片付けが面倒に感じる(76%)
 - ② 調理中何度もまな板を洗う(65%)
 - ③ 下ごしらえからしっかり時間をかけて作る料理の機会が少ない(64%)
 - ④ シンクやコンロ周辺の汚れが取りにくい(61%)
 - ⑤ キッチンの収納スペースの中がキッチンと整理できない(58%)

などであり、注目すべきものとしては、

- ・シンクやコンロ等の掃除の頻度が減っている(55%)
- ・食事の都度洗うのではなく、まとめ洗いが増えている(52%)
- ・使わなくなった食器が増えて収納に困っている(47%)
- ・食器類や調理器具が増えて、収納スペースが足りなくなっている(46%) など

【キッチンや調理でのお困りごと】

■ コンロやシンクをはじめとするキッチン全体の汚れや掃除へのお困りごとを挙げる主婦が7～8割と多い。

- ① キッチンを清潔に保つのは大変だ(83%)
- ② ガスコンロのまわりが汚れやすい(72%)
- ③ シンクやキッチンカウンターのすき間や境目の汚れが取りにくい(73%)
- ④ キッチンの掃除は苦手(69%)
- ⑤ 流し台やテーブルが除菌できているか心配だ(66%)

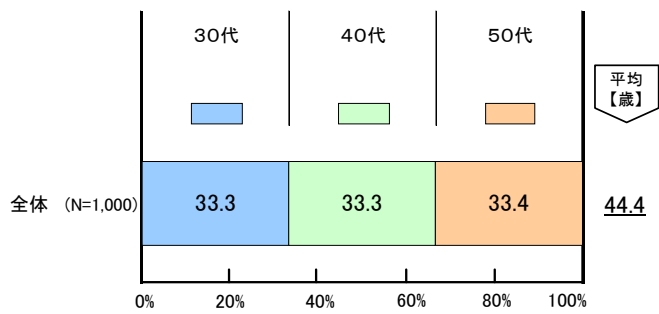
など

調查結果概要

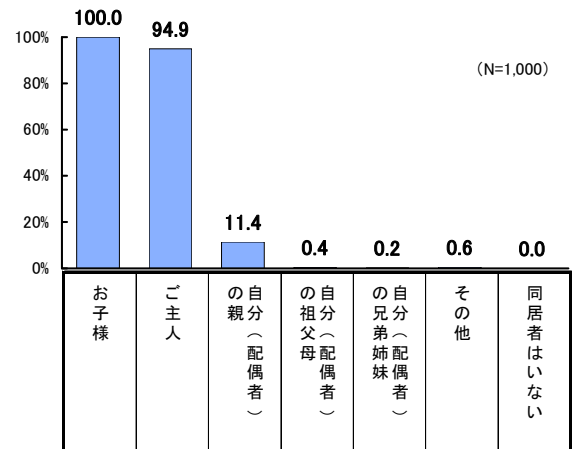
対象者の属性

■ 子供の年齢で最も多いのは「就学前の幼児」で、以下「社会人」、「小学1～3年生」と続く。

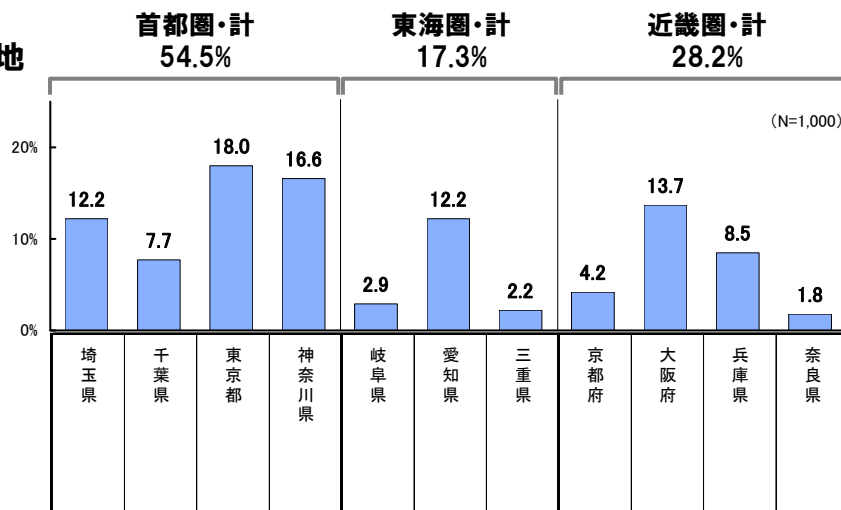
◆ 年齢



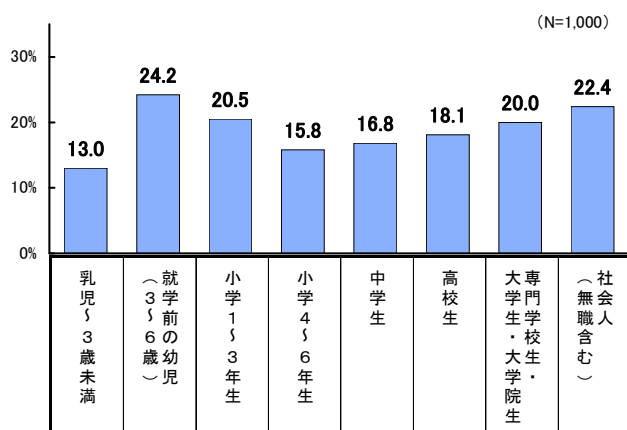
◆ 家族構成



◆ 居住地



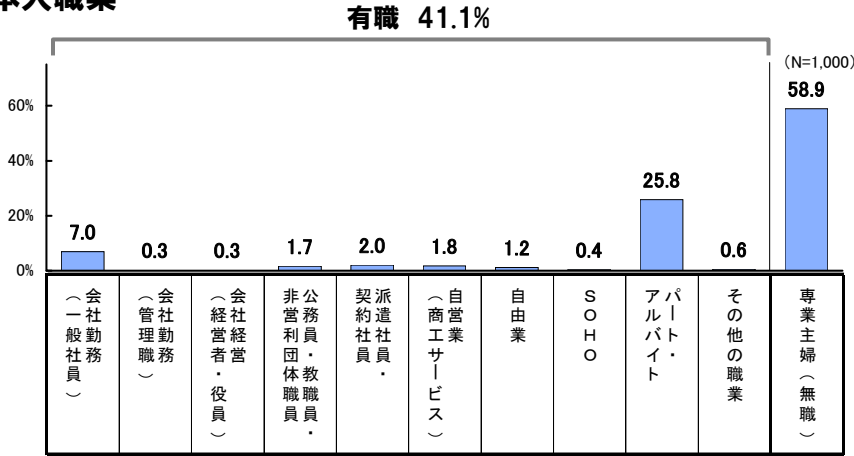
◆ 子供の年齢



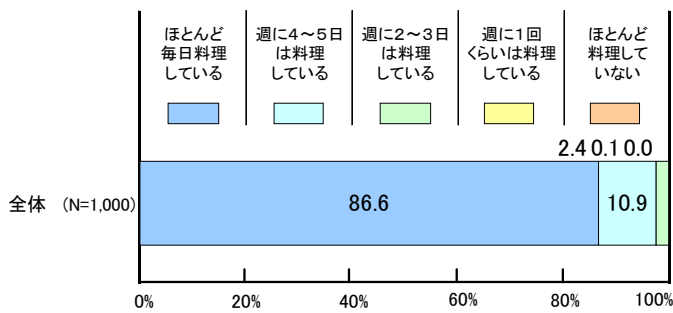
対象者の属性

- 専業主婦が最も多く(59%)、有職の半数以上が「パート・アルバイト」。
- 「ほとんど毎日料理している」主婦が9割近く(87%)を占めている。
- 戸建とマンションの比率はおおよそ7:3の割合。
- 世帯年収のボリュームゾーンは「600万円～800万円未満」となっている。

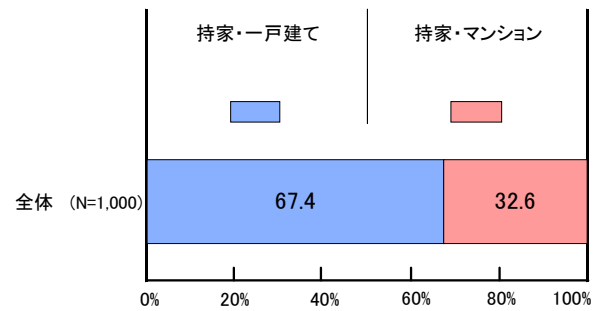
◆ 本人職業



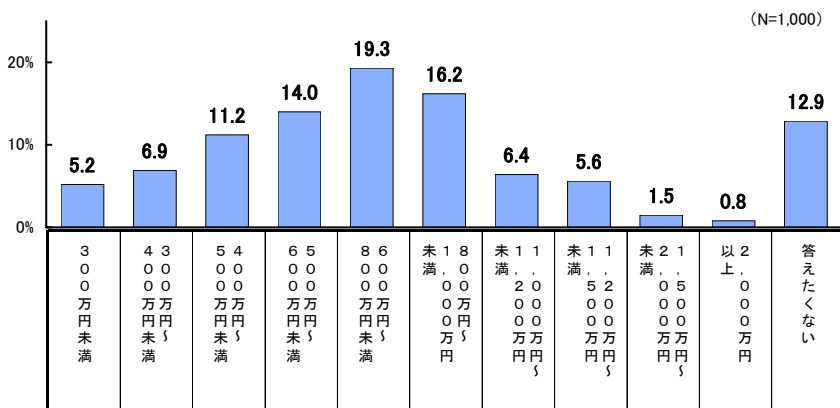
◆ 料理頻度



◆ 住居形態



◆ 世帯年収

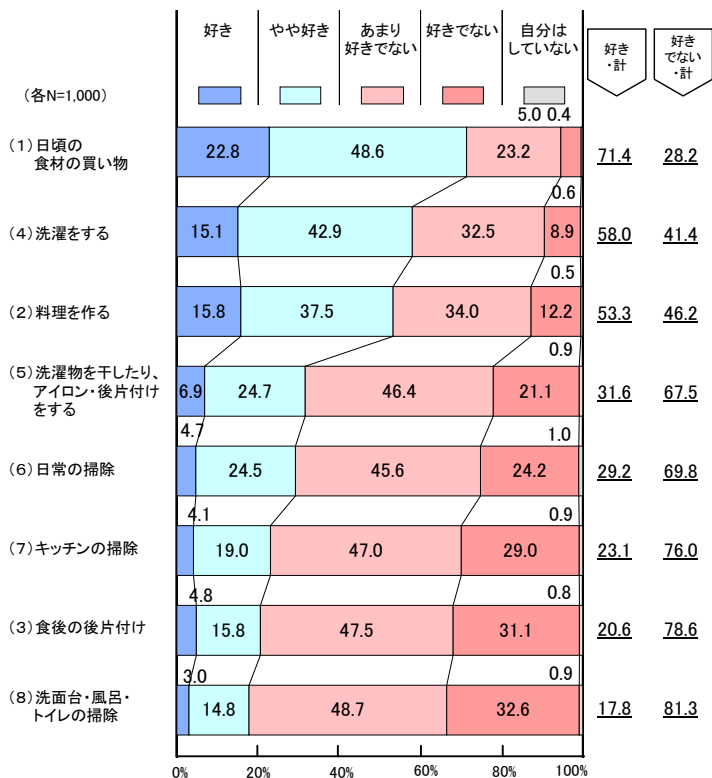


家事に対する意識・態度

Q4. あなたが普段していることについて、あなたご自身はどの程度好きですか。それぞれ1つずつ選んでください。
 Q5. 以下にあげる家事や暮らし方に関する相対する考え方や態度について、あなたはどちらに近いですか。1つずつ選んでください。

- 家事の中で最も好嫌度が高いのは「日頃の食材の買物」で7割を超えている(71%)。逆に好嫌度が最も低い、すなわち家事の中で敬遠されているものは「洗面台・風呂・トイレの掃除」であり、次いで「食後の後片付け」、「キッチンの掃除」が続いている。
- ライフスタイルに対する意識・意向をみると、“できるだけ家事の効率化・時間短縮化を図りたい”、ただし“料理に関しては手を抜きたくない”という意識が明らかである。

◆ 家事分野別好嫌度



◆ ライフスタイル意識



家族の料理・食事実態

Q6SQ.ご家族全員が揃って食事をする回数は大体何回くらいでしょうか。

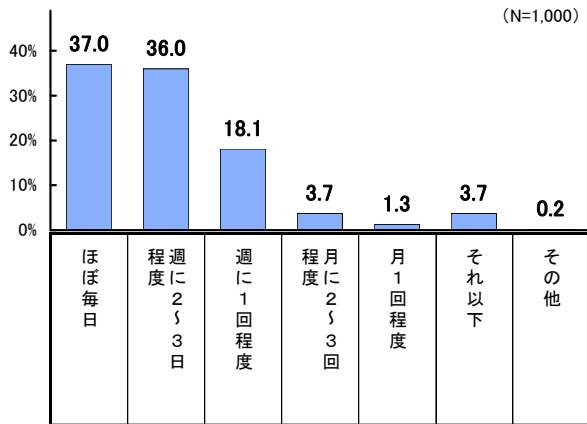
Q7S1.作り置きや前倒しで食事を作るのはなぜでしょうか。あてはまるものをいくつか選んでください。

Q7. あなたは、作り置きや前倒し(朝に、昼食や夕食のおかずを作るなど)で食事を作ることが多いですか。

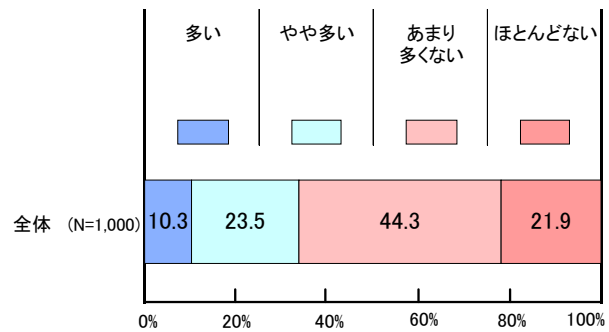
Q7S2.自分の不在時、ご家族のために作り置きする時によく作るメニューは何ですか。あてはまるものをいくつか選んでください。

- 家族そろっての食事は「ほぼ毎日」は37%に過ぎず、週2～3日程度が36%、週1回程度は18%。
- 作り置きや前倒し調理をする割合は約8割(78%)で、その理由として多いのは「作る手間を省くため」が2/3程度、3割が「自分の時間を作るため」。
- 作り置きのメニューとしては「カレーライス」が圧倒的。以下、「おでん」「チャーハン」。

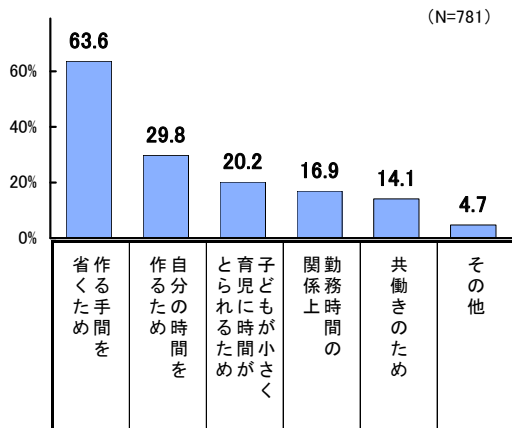
◆ 家族揃っての食事回数



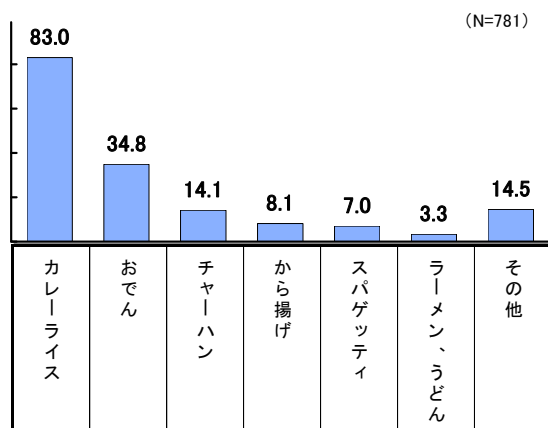
◆ 作り置きや前倒し調理の頻度



◆ 作り置き・前倒し調理をする理由



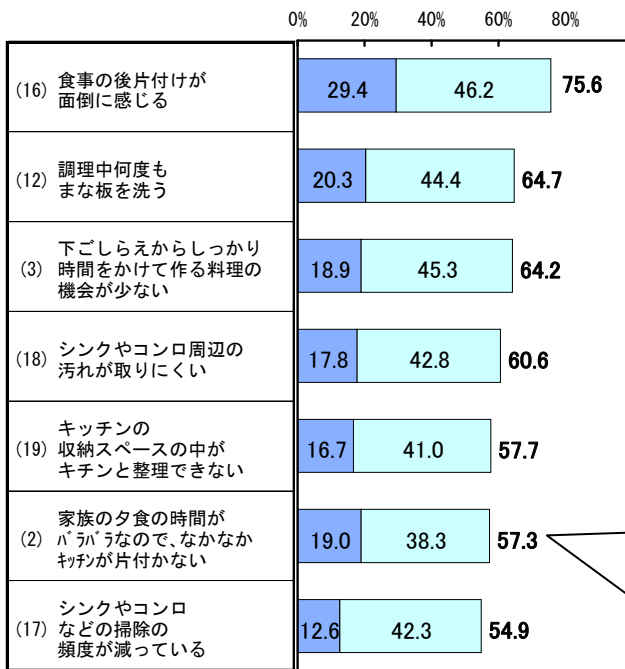
◆ 自分の不在時に作り置きするメニュー



キッチン・調理における実態

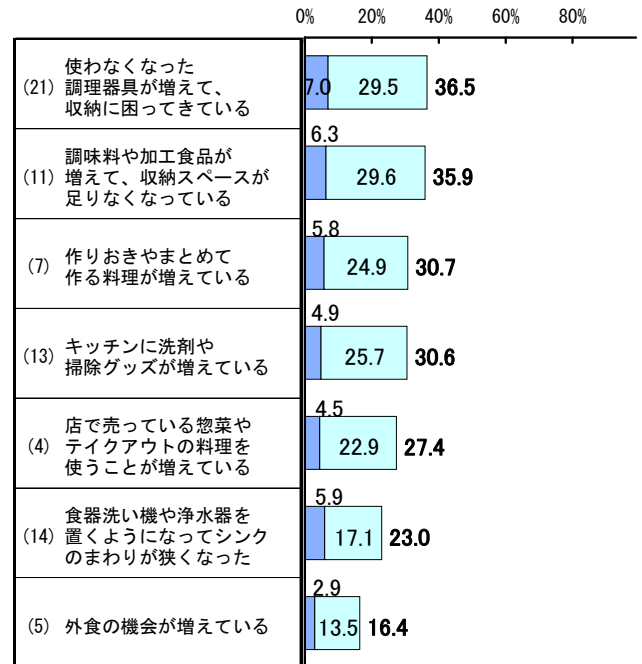
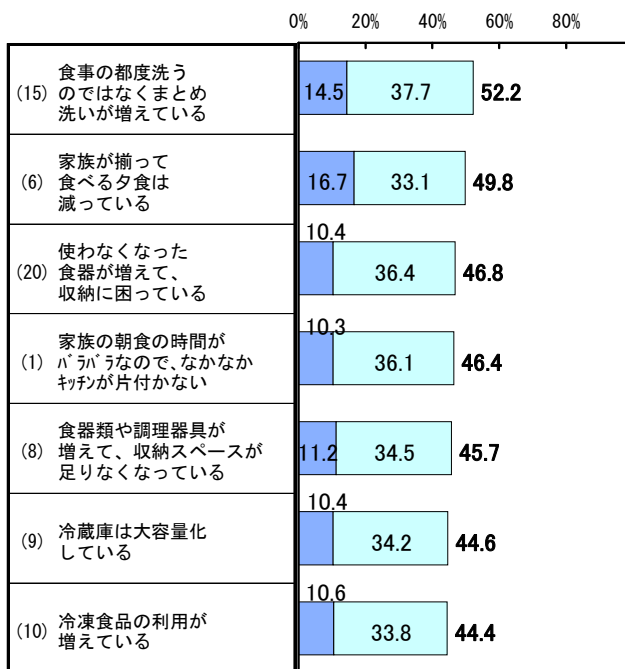
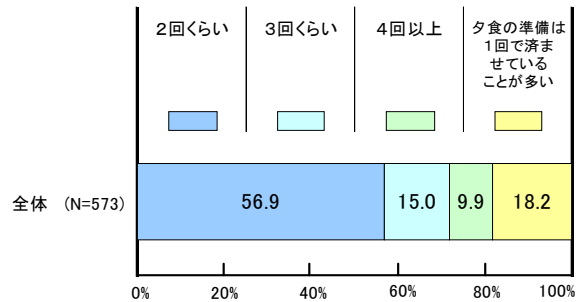
Q6. 以下のような、料理やキッチンの状況について、お宅様ではどの程度あてはまりますか。それぞれについて1つずつ選んでください。
 Q6S. 夕食の時間がバラバラなので、なかなかキッチンが片付かない」とお答えの方へ。
 ふだん平日でのご家族の夕食を準備する回数は、大体何回くらいでしょうか。

■「食事の後片付けを面倒に感じている割合」が7割を超えている(76%)。他にはシンク・コンロ周りの汚れや、キッチンの整理状況に関する悩みが上位に挙がっている。



あてはまる
 あてはまる・計
 ややあてはまる
 (各N=1,000)

◆ 平日の夕食準備回数



今後の家事の志向

Q9. では最後に、料理などの家事について、あなた自身は今後「どのようにしていきたい」と思いますか。あてはまるものをいくつでも選んでください。

- 他の家事に較べて、「夕食の調理」には「テキパキとできるように」「もっと楽しみながら」「もっと上手になりたい」、という意識をより強く持っている。
- 「テキパキとできるようにしたい」という志向は、「夕食の調理」を始めとして、「朝食」「食後の後片付け」「居室の掃除」「キッチンの掃除」といずれも4割近くの主婦が挙げている。

